

# PA連携について



## ～救急の現場に消防隊も出動します～

救急要請があった地域の直近の救急車が既に出動している場合で、迅速な応急処置が必要とき、または階段や通路が狭いなどで救急隊だけでは搬送が難しい場合等に、消防隊を同時出動させ、救急隊と連携した活動を行うことがあります。

### PAって何？

PA連携のPAとはポンプ車（Pumper）と救急車（Ambulance）の双方の頭文字から「PA」とし、全国の消防本部において広く使用されています。

### PA連携の必要性と目的

特に心肺停止状態の傷病者には1分1秒でも早い心肺蘇生法が必要です。消防車には、救急資器材を積載しているため、直近の救急車が出動中などで、救急車到着までに時間を要する場合は消防隊を出動させ、いち早い心肺蘇生法を行い、救命率向上を目的としています。

### 消防車がPA連携で出動する場合

- 直近救急隊が出動中であり、現場到着までに時間を要するとき
- 階段や通路などが狭い場所や建物の上層階等で救急事案が発生し、傷病者の迅速な搬送が困難なとき
- その他、救急隊だけでは対応が困難と予想されるとき

### 救急車は何台あるの？

石狩消防署に4台（本署1台、新港支署1台、厚田支署1台、浜益支署1台）、当別消防署に2台、新篠津消防署に1台配備しており、救急要請時近くの救急隊が出動します。

「救急車を呼んだのに消防車が来た！」と驚かれるかも知れませんが、ご理

解とご協力をお願いいたします。

